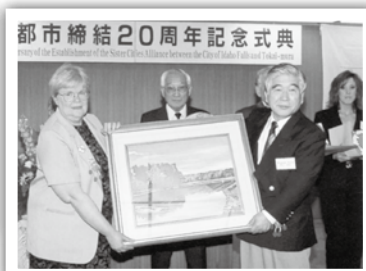


イモゾーファミリーと振り返る 東海村60年のあゆみ

平成14年 (2002年)	平成13年 (2001年)	平成12年 (2000年)	【主な出来事(平成12〜16年)】
<p>9月 ▽「原子力防災フォーラム」開催</p> <p>▼「とうかい環境フェスタ2002」開催</p>	<p>10月 ▼新消防庁舎開庁</p> <p>5月 ○姉妹都市交流開館オープン ○アイタホ・フォールズ市との姉妹都市締結20周年記念事業で、一般訪問団32人来村</p> <p>4月 ▼常陸那珂港が関税法上の開港指定 ▼行政機構改革で政策審議室新設 ▼東海村初女性救急救命士誕生</p> <p>3月 ▼東海村第4次総合計画「とうかい21世紀プラン」策定</p>	<p>9月 ▽住民避難活動訓練を伴った東海村独自の原子力防災訓練実施</p> <p>4月 ▼資源ごみ分別収集開始 ▼自主的・自発的な地域活動を奨励するため、「いきいき地域活力助成事業」導入</p> <p>3月 ▼東海村勢要覧「東海」発行</p> <p>2月 ▼東海村第4次総合計画「女性議会」開催 ▼常陸那珂港北ふ頭へ外国貿易船初入港</p> <p>1月 ▼東海村第4次総合計画「子ども議会」開催</p>	



東海村初女性救急救命士誕生(平成13年)



都市締結20周年記念式典

◀ 姉妹都市締結20周年(平成13年)



資源ごみ分別収集開始(平成12年)

▼ 姉妹都市交流会館オープン(平成13年)



▼「とうかい環境フェスタ2002」開催(平成14年)



新消防庁舎開庁(平成13年)

あのころの…  
「広報とうかい」  
こんな記事(一部抜粋)

■ 私たち頑張ってます! 小学校専科指導員(第689号/平成14年7月10日発行)

村では、村内小学校の子どもたちが、その道の本物に触れることにより、豊かな感性や創造性、さらには自然を愛する心情を養うことを目的として、4月から音楽・理科・図工の3科目について、専科指導員を採用し、小学校に配置しました。

■ 東海村総合福祉センターの愛称が「絆」に決定(第699号/平成15年5月10日発行)

村が公募していた(仮称)東海村総合福祉センターの愛称が、…決定しました。応募していただいた253作品の審査を行い、…愛称審査委員会が、総合福祉センターの愛称として最もふさわしいと最終的に判断したのは「絆」でした。…「総合福祉センター」が、すべての人々のきずなをつくり、深める施設であってほしいとの願いを込めて考えたそうです。愛称審査委員会でも、「現在、村内各所に点在している保健・福祉施設を一所に集約し、その機能を結び付けるという総合福祉センター建設の趣旨に合致する。ま



平成16年 (2004年)	平成15年 (2003年)
<p>12月 ▽株式会社ジェー・シー・オー東海事業所の 臨界事故施設住民見学会開催</p> <p>8月 ▽日本原子力研究所と核燃料サイクル開発機 構を統合した新たな原子力法人「独立行政 法人日本原子力研究開発機構」の本社を設 置することが決まる</p> <p>7月 ○赤ちゃんのブックスタート事業開始 ▽村役場の電子申請・届出システム運用開始</p> <p>4月 ▽総合福祉センター「絆」オープン ▽国立療養所晴嵐荘病院の名称が「独立行政 法人国立病院機構茨城東病院」に変更</p> <p>3月 ▼JR東海駅にプラズマテレビの発車案内装 置設置 ▼昭和38年に創設された「東海村開発公社」解 散 ▼「東海村公園墓地須和間霊園」村営化 ▼環境マネジメントシステム「ISO 14001」の認証取得</p>	<p>10月 ▼東海村地域防災計画(風水害対策編)に基づ く「東海村水防訓練」実施</p> <p>1月 ▼女性がつくる都市づくりプラン策定委員 会が活動を開始</p> <p>3月 ▼県道日立東海線・留大橋開通 ▼東海村勢要覧」とつておきの東海村100 話」発行</p> <p>4月 ○「村松海岸砂防林造成の碑」除幕</p> <p>10月 ○石神小学校新校舎完成</p> <p>12月 ▼県道日立東海線が「久慈川田園通り」に、留 大橋が「風神橋」にそれぞれ愛称決まる</p>

▼:暮らし ○:教育・文化 ▽:原子力



▲赤ちゃんのブックスタート事業開始(平成16年)



総合福祉センター「絆」オープン(平成16年)



石神小学校新校舎完成(平成15年)



▲環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得(平成16年)



▶「独立行政法人日本原子力研究開発機構」の本社設置が決定(平成16年)



開通した留大橋(平成15年)

た、子ども・障がい者・高齢者・ポラ  
ンティアなど、あらゆる層の人々を  
ネットワークで結び活動してもら  
おうという、総合福祉センターの役  
割にふさわしい愛称だ」と、高い評  
価を受けました。

■言葉を交わし心を通わせ楽しいひ  
とときを(第713号/平成16年  
7月10日発行)

「ブックスタート」は、1992  
年にイギリスで始まりました。当  
時、イギリスでは移民の増加により  
識字率の低下が大きな社会問題と  
なっていたため、識字率の向上を目  
的に、幼少のころに本を読ませる機  
会を与えようと始まったものです。  
しかし、現在では、親と赤ちゃんが  
心と言葉を通わせる、そのかけがえ  
のないひとときを、絵本を介して  
持つてもらうことが目的とされて  
います。そこで、村でも赤ちゃんの  
健やかな成長を応援することを目  
的に、7月から始めました。…赤  
ちゃんに絵本を読んであげても、理  
解できないのではないかと、思う人  
は多いかもしれませんが、実は0歳  
の赤ちゃんでも、絵の色や読み聞か  
せの声、読み手の表情などにとても  
敏感に反応するのです。また、この  
ような時間を通して、赤ちゃんは自  
分が愛されていることや守られて  
いること、大切な存在であることを  
体感するのです。